

植物誌をつくろう!

～『神奈川県植物誌 2018』のできるまでとこれから～

2018年7月14日 Sat. → 11月4日 Sun.

草木を愛する老若男女が、「みどりの戸籍簿」を作りました。毎日のようにあちこちへ出掛け、植物を探し、押し葉標本を集めて、博物館に記録を残す活動も来年で40年。最新の調査でわかったことや、地域の植物をどのように調べてきたのか、過去と未来をつなぐ取り組みを紹介します。

『神奈川県植物誌 2018』とは?

神奈川県に自生する植物と、過去に採集された植物標本をくまなく調べ、まとめた1700ページ超の本。1979年から活動を続ける市民調査グループ「神奈川県植物誌調査会」が調査・執筆し、今夏刊行予定です。



県内で採集された最古の植物標本は、なんと17世紀のもの!

江戸～明治時代に来日した欧州の植物学者たちは、箱根で植物を採集し、標本を持ち帰りました。現在でも世界各地の博物館に、神奈川県産の古い植物標本が残されています。



17世紀に、ドイツ人のケンペル (Engelbert Kaempfer) によって採集されたハコネシダの押し葉標本 (BM000815754)。

画像引用元:
大英自然史博物館
Natural History Museum



カール・ペーテル・ツェンバリー
Carl Peter Thunberg
(1743年 - 1828年)

出島オランダ商館の医官として滞日中に、箱根で採集した標本が46点確認されています。

神奈川県植物誌調査会

<http://flora-kanagawa2.sakura.ne.jp/>



ワンポイント展示解説

7月16日(月・祝)・8月5日(日)・9月2日(日)・11月4日(日)
11:00～/13:15～(各回15～30分程度) 特別展示室
講師▷勝山輝男・田中徳久・大西 亘(当館学芸員/予定)

特別展示関連講座・観察会 ※要申込

植物分類講座「ヒユとアカザ」

9月9日(日) 13:30～15:30 実習実験室 講師▷勝山輝男(当館学芸員)

植物図鑑の使い方(樹木編)～この木なんの樹?～

10月6日(土) 10:00～15:00 実習実験室 講師▷大西 亘(当館学芸員)

秋の里山の植物

IGES 国際生態学センターとの共催

10月13日(土) 10:00～15:00 横浜市(円海山)
講師▷田中徳久(当館学芸員)

講演会 ※申込不要

公開講演会「地域植物誌のできるまで」

7月15日(日) 15:00～ SEISAミュージアムシアター
講師▷勝山輝男(当館学芸員)ほか

第131回 サロン・ド・小田原

友の会との共催

『神奈川県植物誌 2018』でわかったこと

9月8日(土) 14:00～16:20 講義室および特別展示室
講師▷田中徳久(当館学芸員)

開館時間▷ 9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日▷ 9月3日(月)・10日(月)・11日(火)・18日(火)・25日(火)

10月1日(月)・9日(火)・10日(水)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

観覧料▷

観覧料(常設展含む)	個人	団体※
20歳～64歳(学生除く)	720円	610円
20歳未満・学生	400円	300円
高校生・65歳以上	200円	
中学生以下	無料	

※有料人員20人以上

交通▷ *箱根登山鉄道「入生田駅」下車 徒歩3分

*国道1号線「地球博物館前」

交差点に入る

※繁忙期は、混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499 TEL: 0465-21-1515 / FAX: 0465-23-8846

<http://nh.kanagawa-museum.jp/>

催し物の詳細は、当館のウェブサイトをご覧ください。

